



南富良町立南富良野西小学校 学校だより

令和8年

1月30日発行

第 10 号

# 西小っ子

## まとめの学期

校長 西田朋代

3学期は授業日数が47日間（6年生は44日間）で、一番短い学期です。始業式では3学期の目標を力強く述べていた子供たち。学習だけでなく、生活習慣や考え方など自分の生活全体をよりよくしたいという向上心が表れていました。そこで目標達成に向けてどのような計画でいかに実行していけばいいのかというビジョンを描いていると思います。始業式では、『3学期は次の学年につなげるまとめの学期なので、「自分」で目標を見定め「自分」でプランニングし「自分」の力を信じて「自分」から進んでほしい。全ては「自分次第」である。』と話しました。自分を信じて目標達成と更なる自信と成長につなげてほしいと思います。

小学校で学ぶ内容は生涯にわたって活用する内容が多く、基礎学力となる大切な学習ばかりです。大学生になってから分数や割り算の学び直しをしている学生がいるという話を聞いたことがあります。せっかく大学に入って専門性の高い内容の勉強を進めることができるスタートラインで、基礎的な学力が身につけていないために講義内容が頭に入らないというのです。もったいない話です。例えば「割り算」が分からない場合、どこから学び直したらいいのでしょうか？引き算やかけ算が分からなかったから割り算も分からないのか？「割る」という概念が分からないのか？数の概念が分からないのか？もうこうなるとどこから学び直したらいいのかカオスの状態です。大学の講義の時間に割り算の学習をするわけにはいかないので、私的に学び直しをしなければなりません。大変非効率的です。先日ある有名人がネットの配信番組の中でこう話していました。「英語と簡単な計算ができれば世界中で生きていける。」なかなか極端な意見ですが、その方は人生の中で「英語と簡単な計算」を生かして自己実現をすることができたので、その他の学習は不要であったと実感されたのではないのでしょうか。また、その方は体育の授業で自己肯定感を下げられる嫌な経験をしたために体育が「大嫌い」になってしまったそうです。機知に富みトーク力に優れ所属する業界では十分成功しているように見える方なので余計なお世話かもしれませんが、先ほどの「大嫌い」になるような出来事が起こらず安心して学びに向かえる学校の環境があれば、英語と簡単な計算以外にも多くのことを身につけ、さらに能力を発揮できる世界やジャンルを広げることが可能だったのではないかと思います。

多くの人は大人になってから学んだことの意義を実感しますが、リアルタイムで学校教育を受けている学齢の児童でそこまでの実感をもっている人は多くないでしょう。「学ぶ意義」を実感できないとしても、「学ぶ楽しさ」を実感できれば子供は自分から学ぶ意欲と力を得ることができます。そのために教師は日々授業を工夫して反省し改善を試みています。どの学習が将来何の役に立つのかわからなくても、学んで得たことを思い通りに人生を切り開くためのアイテムとして生かし、たくさん引き出しに備えることは確実に強みとなるはず。ゲームの中でもたくさんのアイテムをもっていれば強みになることを子供たちは知っています。自分の強みとなる学習内容を獲得してやる！くらいの気持ちになってくれたらいいなと思います。学校が「大嫌い」を生まないように授業づくりと学習環境の向上に一層努めたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。



## スキー学習

3学期からスキー学習が始まりました。1月22日(木)1回目のスキー学習を実施しました。大変良い天気でお昼にかけて気温も上がり、まさにスキー日和の中での活動となりました。グレンデ状態も申し分なく、子供たちは元気にスキーを楽しんでいました。スキーシーズンはこれからが本番です。大いに楽しみましょう。



## 冬休み自由研究発表会



ランプシェードづくり

プラモデルと東京タワー

クレーンゲームづくり



紙飛行機とお花づくり

バスボムづくり

ボンボンドロップシール



マロンポーチづくり

バスボムづくり

火花ペー



タイルアート

一日一品、五日間

ボードテーブルづくり



北海道の名前の由来

ミートパスタづくり

アクセサリーづくり

1月19日(月)、自由研究発表会を実施しました。子供たちの自由研究はいつも力作揃いで感心しています。ご家庭のお力添えがあってこそと考えます。ありがとうございました。

## 2月行事予定(後半)

日	曜日	学校行事
15	土	ノーゲームデー
16	月	参観日 給食試食会
18	水	スクールカウンセラー来校
20	金	第4回CS会議 定時退勤日
23	月	天皇誕生日
25	水	職員会議
26	木	児童会役員選挙
27	金	定時退勤日

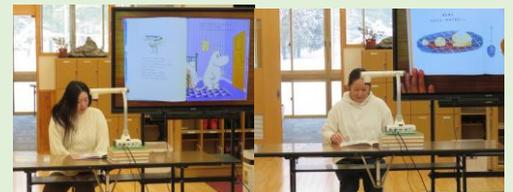
## 3月行事予定(前半)

日	曜日	学校行事
1	日	ノーゲームデー
2	月	全校朝会 安全点検日
4	水	読み聞かせ
5	木	食育指導
6	金	第6回PTA会議
13	金	同窓会入会式 定時退勤日

## 保護者による読み聞かせ会

PTAから村上さん、秋山さんにお越しいただき、読み聞かせ活動を実施しました。読み聞かせた作品は、「ムーミン」と「まねっこにゃんころもち」という二つの物語です。子供たちは真剣に、お話を味わうようにしながら聞いていました。

PTAのお二方には、お忙しい中ご協力をいただきまして、大変ありがとうございました。



※本校では、読書活動を推進するため、道立図書館との連携等、様々な取組を進めています。今後も読書に親しむ心を広げるよう、取組を進めて参ります。

令和7年度  
南富良野西小学校 後期学校評価「結果」

12月に「児童」、「保護者の皆様」、「教職員」からとったアンケート結果です。全戸からアンケート結果のご提出をいただきました。ご協力ありがとうございました。

No.	アンケート項目	児童結果				保護者結果				教職員結果			
		7月	達成	12月	達成	7月	達成	12月	達成	7月	達成	12月	達成
①	学校の学習内容をよく理解できていましたか。	3.3	82.8	3.7	92.2	3.0	75.0	3.1	76.6	3.0	75.0	3.3	81.3
②	授業の準備を進めたり、自分の考えを進んで発表するなど、学習に対して意欲的な姿が見られましたか。	3.2	79.7	3.5	87.5	2.9	73.4	3.1	78.1	3.1	77.5	3.5	87.5
③	宿題や家庭学習を毎日しっかりと行っていましたか。	3.1	78.1	3.1	78.1	3.1	78.1	3.0	75.0	2.8	70.0	3.6	90.6
④	先生や友達など周りの人に、思いやりのある言葉遣いを心掛け、楽しく学校生活を送っていましたか。	3.6	90.6	3.4	85.9	3.2	79.7	2.9	73.4	2.8	70.0	3.3	81.3
⑤	しっかりとした返事や挨拶を誰に対しても行っていましたか。	3.7	92.2	3.8	95.3	3.2	79.7	3.1	76.6	2.9	72.5	3.4	84.4
⑥	友だちと協力し合ったり、互いに励まし合ったりして生活していましたか。	3.7	92.2	3.8	93.8	3.5	87.5	3.3	81.3	3.1	77.5	3.9	96.9
⑦	きまりや約束を守り、自分の健康や安全に気を付けて毎日の生活を送っていましたか。	3.6	90.6	3.7	92.2	3.0	75.0	2.7	67.2	3.2	80.0	3.8	93.8
⑧	進んで運動していましたか。	3.4	84.4	3.7	92.2	3.1	78.1	2.9	73.4	3.4	85.0	3.9	96.9
⑨	「早寝・早起き・朝ごはん」など、基本的な生活リズムを意識した生活をしていましたか。	3.2	79.7	3.4	85.9	2.6	65.6	2.9	71.9	3.2	80.0	3.1	78.1
⑩	学校は、地域の人材を活用し、家庭や地域と共に教育活動を推進していると思いますか。	3.6	90.6	3.8	93.8	3.0	75.0	3.2	79.7	3.2	80.0	3.9	96.9
⑪	お子さんは、決められた時間を守り適度にゲームやタブレット等に親しむことができていますか。	3.1	76.6	3.3	82.8	2.3	57.8	2.2	54.7	2.8	70.0	2.8	68.8
⑫	学校は、PTAや地域との連携を図り、地域・保護者のみなさんに信頼される教育活動を推進していると思いますか。					3.0	75.0	3.1	76.6	3.2	80.0	3.8	93.8
⑬	自分のよさ（自己有用感）をしっかりと持つことができていますか。	2.9	71.9	3.1	76.6	3.0	75.0	3.1	76.6	3.1	77.5	3.3	81.3
⑭	お家で、読書に親しんでいますか。	2.4	59.4	2.6	65.6	2.3	56.3	2.1	53.1	3.2	80.0	3.4	84.4

■■■今後の方策について■■■

【決まりやルール、思いやりについて】

◎ルールや約束については、双方が納得した形で結ばれるものと考えます。ルールを設定し、全体で守ることによってどんな利点があるのかといった視点をもって、道徳や学活、児童会活動等を軸に指導していきます。また、思いやりや優しさについても同様に学び深めていきます。

【読書について】

◎本との出会いの機会を豊富にするようにしています。また、日常の学びの中で本の活用や読書活動を推進しています。道立図書館との連携や、デジタル図書館の活用など、次年度に向けた環境整備を進めていきます。